令和 7 年度「情報通信月間」総務大臣表彰

1 個人：7 件

(敬称略)

氏 名	功績の概要
<p>うえはら てつたろう 上原 哲太郎</p> <p>立命館大学 情報理工学部 教授</p>	<p>長年にわたりシステムセキュリティやデジタル・フォレンジック等の研究に尽力するとともに、政府のセキュリティ関係会議の構成員や地方公共団体の最高情報統括責任者補佐官等の要職を歴任するなど、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。</p>
<p>オードリー・プロンク</p> <p>経済協力開発機構 科学技術イノベーション局 次長</p>	<p>経済協力開発機構科学技術イノベーション局次長として、広島 A I プロセスの議論の推進及び報告枠組みの取りまとめに際して、経済協力開発機構を代表して主導的な役割を果たすなど、A I 分野における国際的な制度枠組みの構築や我が国と経済協力開発機構との協力関係強化に多大な貢献をした。</p>
<p>おぎそ けん 小木曾 健</p> <p>国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員 著述業</p>	<p>情報モラル教育の実践者として、全国での官民主催の情報モラル教育等に関するセミナーへの登壇や執筆活動等を通じ、情報リテラシーやフェイクニュースへの対策も含め幅広く情報発信するなど、我が国の情報通信リテラシー向上に多大な貢献をした。</p>
<p>おの こうじ 小野 宏二</p> <p>KDDI 株式会社 カンパニーエグゼクティブダイレクター 海底ケーブルネットワーク担当</p>	<p>近年、安全性や信頼性がますます求められる海底ケーブルの敷設や保守等に長く尽力したほか、国際電気通信連合に設置された海底ケーブルレジリエンスのための国際諮問委員会のメンバーとして尽力するなど、我が国の海底ケーブルインフラの構築や国際的なプレゼンス向上に多大な貢献をした。</p>
<p>さかもと せつお 坂本 世津夫</p> <p>元 愛媛大学社会連携推進機構 教授</p>	<p>長年にわたり地域情報化アドバイザーとして、全国の地方公共団体における ICT の利活用に尽力するとともに、四国情報通信懇談会の副会長として、産学官の連携による防災や農業の課題解決に取り組むなど、地域における情報通信技術の活用に多大な貢献をした。</p>
<p>たけうち かずお 竹内 和雄</p> <p>兵庫県立大学 環境人間学部 教授</p>	<p>長年にわたり青少年とインターネットの問題についての研究と実践に尽力するとともに、スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会の座長として青少年のインターネット・リテラシーの向上に多大な貢献をした。</p>

<p>はらやま ゆうこ 原山 優子</p> <p>東北大学 名誉教授 GPAI 東京専門家支援センター センター長</p>	<p>2024 年7月のGPAI東京専門家支援センター 立ち上げより初代センター長を務めるほか、国連 教育科学文化機関AI倫理原則や欧州評議会A I条約の議論に我が国を代表して参画するなど、 我が国の国際場裏でのプレゼンス向上に多大な 貢献をした。</p>
---	--

2 団体：3件

(敬称略)

団体名	功績の概要
<p>国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来ICT研究所 脳情報通信融合研究センター</p> <p>(研究センター長 きたざわ しげる 北澤 茂)</p>	<p>平成23年の設置以来、脳と情報通信を融合した脳 情報通信という新たな研究分野を開拓し、国際的 にも注目される研究成果を創出し続けるととも に、当該成果の社会実装を産学連携で推進するな ど、我が国の情報通信技術の発展・普及に多大な 貢献をした。</p>
<p>一般社団法人 ソーシャルメディア利用環境整備機構</p> <p>(常務理事 おまた えいちろう 小俣 栄一郎)</p>	<p>利用者のICTリテラシーの向上に資する取組の 推進やソーシャルメディア上の誹謗中傷などの課 題への対処を通じ、インターネットの安心・安全 な利用環境の整備に多大な貢献をした。</p>
<p>一般社団法人 デジタルメディア協会</p> <p>(理事長 えりかわ けいこ 襟川 恵子)</p>	<p>設立以来30年にわたり優れたコンテンツやサー ビスを表彰するAMDアワードを主催するととも に、人材育成やグローバル展開の支援・シンポジ ウムの開催・政策提言等を通じて我が国のデジタ ルコンテンツの発展・振興に多大な貢献をした。</p>